

# 峰山高校野球部通信

## 第一号 二〇一三年一〇月

8月19日の総会で平成26年度峰山高校野球部保護者会長にご承認頂きました。

新チームになって子供たちの頑張っている姿を見ながら感動したり、ハラハラしたり。

3年生が引退して夏休みの間、厳しい暑さにもめげず練習と試合をこなし、また選手のために朝早くから遅くまで頑張ってくれているマネージャー。そんなひたむきなみんなに敬意を表します。

野球経験がほとんどない私にとって、どれ程の事ができるのか不安ですが、選手達が一致団結出来るよう後押しをしたいと思います。

保護者の皆様にはお願いすることばかりになるかと思いますが、一年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

保護者会会長 今田正文

自分達のチームは前のチームの時にあまり試合にでれず経験のないチームで、大会に至るまでたくさんつまずきました。

それでも秋はベスト8まで行くことができました。

しかしこの結果に満足せず、目標である甲子園出場するため夏で京都を制します。

主将 仲原 悠史



秋も深まってきました。新チームもスタートして数ヶ月が経ちました。先の秋季大会では二次戦に進出し一勝をあげベスト8に勝ちあがってくれました。この経験を生かし、来シーズンに向け、『心、技、体』をバランスよくレベルアップしてほしいです。

広報部 西田



# 1年生紹介

昨シーズンを振り返り、そして2014年に向けて抱負を語ってもらいました。

## 塩谷 聖哉 峰山中学校

新チームになってすぐに自分の不注意で怪我をしてしまい、夏休みの大事な1ヶ月を棒に振って、周りの人より練習が出来ず、遅れをとってしまったので、冬の練習でその遅れを取り戻せるように頑張ります。そして、今までいい結果を出せなかった分、2014年は、いい結果を出し、チームの役に立てるようなプレーが出来るように頑張ります。



## 中村 亮太 大宮中学校

自分は、入部してすぐに怪我をしてしまいました。その怪我也治り練習試合に出してもらいましたが、よい結果が出せませんでした。来シーズンは怪我もしないようにし、もっと活躍したいです。そのために練習では、もっと練習のときから試合と同じ気持ちで向かって行きたいです。



## 吉岡 大夢 大宮中学校

昨シーズンは、なれない環境の中、先輩方に助けられ慣れることが出来ました。しかし、プレーでは試合に出さしてもらったにもかかわらず、打てない、走れない、守れないという納得のいくプレーが出来ませんでした。また、秋季大会直前に怪我をしてしまい、チームに迷惑をかけてしまいました。2014年に向け、まずしっかり食べて体重を増やし体力を上げていきたいです。そして、納得の行くプレーをし、自分にできることをしっかりと、甲子園目指して頑張っていきます。



## 相見 遥也 大宮中学校

自分は春に入部して中学とは全く違う環境や雰囲気戸惑ったことも沢山ありましたが、日々を重ねていくにつれて慣れていくことが出来ました。秋には新チームになり自分も練習試合に出してもらいましたがなかなかよい結果が出せずチームに迷惑をかけたことが沢山ありました。2014年には試合で良い結果が出せるように、そしてチームの力になれるようにこれからの冬のオフの練習をしっかりと自分の力を高められるようにがんばりたいです。



## 井上 太誠 峰山中学校

分からない事が多く、それでも先輩さん達が教えて下さって何とかやれてこれましたが、先輩さん達の足を引っ張ってしまいました。新チームが始まり試合に出させてもらってますが、ミスが多くチームに迷惑をかけました。悔しさをばねにこの冬しっかり練習して、来年では自分出来ることをして、新しい1年生が入ってくるので分からない事は教えて、2年生としての自覚を持って動いていきたいと思います。そして1年生に負けずにしていきたいと思います。



## 池田 恭佑 峰山中学校

秋の大会の西城陽戦では自分たちの野球が出来ずに相手のペースになってしまい自滅で試合に負けてしまったので、そういうことが無いようにして自分たちの野球をしっかりと来年は勝ち進んで生きたいです。



## 平田 暁稔 峰山中学校

新チームに入ってから夏休みの間は練習についていくのもやっとの状態でしたが、最近ではスイングスピードなど自分の成長が自身でもわかってきました。さらに向上を目指して2014年からは公式戦でもチームに貢献できる選手になれるようがんばりたいと思います。



## 吉田 宏輔 江陽中学校

すごく様々な経験をさせてもらったと思います。それは、良い事もあり駄目だったこともあって、すごく悔しい思いもしました。改めて高校野球の厳しさやレベルの高さを実感しました。また、秋の西城陽戦では、惜しいところで負けてしまいチームとして負けてしまった悔しさと、自分はベンチでサポートと応援しか出来ない悔しさを味わいました。来年は、この悔しさをばねに向上心を持って実力をつけて、チームに貢献して夏なんとしても、甲子園に行きたいです。



## 河島 寛人 大宮中学校

今シーズンを振り返って、いろんなことがわからなく戸惑ってました。しかし、先輩さんに教えていただき部活に慣れていくことが出来ました。新チームに入って高校野球のレベルの高さを実感しました。だから、この冬は人よりも1スイングでも多くし、スイングスピードを上げたり、ウェイトトレーニングと同時にストレッチもし、使える筋肉を多くし、2014年は少しでもチームに貢献できる選手になりたいです。



## 船戸 盛也 峰山中学校

新チームになって秋にベスト8に入ってそれはいいことだったけど入ったという自覚がまだ薄くてもっと目標にされるチームということがあまり分かってなかったと思えます。秋の大会中のチームの雰囲気が一番よかったのでそれを出来たらいいチームになれると思いました。これからのオフの時期に入るけどこの時期で差が出てくると思うので毎日の練習で何をしないといけないのかしっかりと考えて行動したいと思います。



北区大將軍  
赤星占北

KEIRIN カルビバレッジ